



金沢百万石

Kanazawa Hyakumangoku

Kanazawa Million Weekly Bulletin No. 0490 11.6 2008

2008年11月のロータリーレートは、1ドル=100円

地区大会が近づきました。



「立山を仰ぐ特等席富山市で語ろう未来のロータリー」RI会長の夢を語ろう”
ロータリアンとして今出来ることを一緒に考えましょう。
プログラム： 11/15(土) 11:30 ~ 19:30 11/16(日) 10:00 ~ 19:00
昼食は街なかランチにいたします。街のレストランの食券を利用してください。
多くの会員・家族の出席をお待ちしています。地区大会実行委員長 林和夫(富山みらいRC)

ロータリーの友 11 2008
ロータリーアットワークに
ラオス IT センターの記事が載りました。



ラオス初のITセン
ター開校(金沢百万石RC)
ラオスITセンターの開校式
を開催。クラブ創立10周年記
念事業で、ラオス初となる常
設のパソコンスクールに、同
国教育省の並々ならぬ期待感
を感じた。式の準備を手伝っ
てくれた子どもたちのすばら
しい笑顔と瞳の輝きを見た会
員は、この国の将来は明るい、
ぜひITセンターを有効活用
してほしいと感じた。今後少
なくとも3年は支援の予定。
(7月22、26日 第2610
地区石川県)

例会 予定 2007-2008 年度

- 10/23 《ガバナー公式訪問》ガバナー 高柳功様
- 10/30 08-09 年度米山奨学生 玄景守さん
《R財団委員会(米山奨学委員会)主催》
「米山奨学会について」
地区米山記念奨学生小委員長
富木 誠一様(金沢香林坊RC)
- 11/6(木)「日本の美シリーズ」- 芸能の美 -
岡部 将英 様(三味線福島店主) 洋食
- 11/13(木) - 映像の美 -
平木 孝志 様(日本画家) 和食
理事会
- 11/20(木) - 工芸の美 - 単品
前田 宏智 会員(金工作家)
- 11/27(木) 例会休会

11月例会変更のご案内

- 金沢東RC 11/17(月) 地区大会に振替 地区大会
- 11/19日(水)午後6:30 ~
- 金沢西RC 11/21(金) 11/19(水)午後6:30
~ 金沢国際ホテル5RC合同夜間例会に変更
- 金沢南RC 11/18(火) 休会
- 金沢北RC 11/20(木) 地区大会に振替
- 香林坊RC 11/17(月) 地区大会に振替
- みなとRC 11/18(火) 11/19(水)午後6:30
~ 金沢国際ホテル
- 百万石RC 11/27(木) 休会

2008 ~ 2009

(役員) 会長: 岩倉舟伊智 会長外副会長: 村田祐一 幹事: 多田利明 会計監査: 竹田敬一郎
SAA: 井口千夏
(理事) クラブ管理運営委員長: 吉田光穂 (親睦友好: 宮永満祐美 プログラム: 木村幸生 SAA: 井口千夏)
奉仕プロジェクト: 炭谷亮一 (職業: 申東奎 社会: 相良光貞 国際: 斎木妙子 ニコ: 東海林也令子)
会員組織委員会: 魏賢任 (会員増強: 吉田昭生)
国際ロータリー財団委員会: 西村邦雄 (ロータリー財団と年次寄付: 木場紀子)
広報委員会委員長: 石丸幹夫 (副: 大平政樹 広報: 北山吉明 ロータリー情報: 永原源八郎 会報: 石丸幹夫)
例会場 ホテル日航金沢 5F 〒920-0853 金沢市本町 2-15-1 T076-234-1111 例会日時 木曜日 19:00
事務局 ライブ1ビル 2F 〒920-0852 金沢市此花町 3-2 T262-2211 F262-2241 (事務局) 相川晶代
E-mail khrc@quartz.ocn.ne.jp ホームページ URL http://www17.ocn.ne.jp/~hrc/
事務局執務時間 月火水金 10:00 ~ 16:00 木 15:00 ~ 20:30 休憩時間 12:00 ~ 13:00 休日 土日祝日



例会便り

490 回

10.30 2008

出席者 20/39 51.28%

9月の修正出席率 76.29%



点 鐘

Song: 『手に手つないで』

四つのテスト

会長挨拶: ラオスの件、東京世田谷中央 RC からラオス留学生のカウンセラーなどを通してこの奉仕を強力にしたいとの話がありました。我が国政もおお幅に修正が必要でしょう。

ゲスト紹介 本日の講師は米山記念奨学生小委員会 委員長 富木 誠一様

メイキャップ: 金沢みなと RC 近藤 角馬 様

今月の誕生者の紹介: 1日生まれ 水野 陽子 会員 4日生まれ 東海林 也令子(しょうじやすこ)会員
20日 " 木下 義隆(よしたか)会員 27日 " 炭谷 亮一 会員



幹事報告・委員会報告ほか

多田幹事: 地区大会の食事の件

西村邦雄: R財団委員長: 本日の講話は米山奨学生の都合が取れず、富木地区委員長にお願いしました。

広報・雑誌・情報: 永原源八郎委員 ロータリーの友 10月号ですがカンボジアの植林の記事は印象的でした。また次の11月号には百万石クラブのラオスの記事がでていきますのでご覧ください。

《 食 事 》



ニコニコBOX

¥13,000- 本年度累計 ¥331,000- 残高¥2,800,478-

岩倉会長 米山記念奨学生小委員会委員長 富木誠一様、本日も宜しくお祈りします。多田幹事 富木誠一さん、ようこそ。本日は所用で欠席しますが宜しく。木場会員 今月は米山月間です。富木誠一米山記念奨学生小委員会委員長をお迎えして御指導頂きます。よろしくお祈り致します。炭谷会員 火曜日に東京世田谷中央 RC に岩倉会長と私と二人でラオスプロジェクトの報告に行きまして。西村会員 富木様、ようこそ。卓話よろしくお祈り致します。水野会員 富木誠一様ようこそいらっしゃいました。吉田光穂会員 富木様、ようこそいらっしゃいました。

講話の時間

「ロータリー米山記念奨学会について」

米山記念奨学生小委員会 委員長 富木 誠一様(金沢香林坊 RC)



ロータリー米山米山記念奨学会(よねやま)は日本で学ぶ外国人留学生に奨学金を支給し、将来、日本と世界とを結ぶ懸け橋になる人材を育成するものである。日本全地区による多地区合同奉仕活動であり、民間最大の奨学財団である。113カ国、14,500人の留学生を支援している。更に特徴は「世話クラブ・カウンセラー」制度があるという事である。よねやまは日本のロータリー創始者の米山梅吉氏(1868年2月4日生)を記念して死後に作られたものである。米山氏は1920年10月20日東京ロータリークラブ創立し初代会長となり1924年三井信託株式会社を創立し、取締役社長となった。



1952年東京 RC が米山基金構想立案、1954年タイからソムチャード君来日、1957年国内クラブの合同事業になる。1967年に(財)ロータリー米山米山記念奨学会が設立された。

寄付金は1996年から減少している。地区の個人平均寄付額は年寛最高は役30,000円最低は6,000円野平機があり、2610地区は34地区の14番目で平均値の15,000である。

寄付金への表彰制度 個人寄付は累計3万円で「準米山功労賞」累計10万円ごとに感謝状、累計100万円毎にピンバッジ、400面円以上はクリスタルの盾、その他法人寄付やクラブ創立記念寄付の表彰もあります。税制上は寄付金控除があり、2006ねんから年間5,000円から適用、2007年からは適用上限が40%になります。

つまり所得1000万円の方が30万円寄付すると97,000円所得税が軽減されます。

もと米山奨学生の活躍例

朴裕河氏 世宗だいがく 副教授 大佛次郎賞、

姫軍氏 弁護士は中国に投資する日本企業のためにつくって下さいました。またよねやまに100万円を寄付し

ました。

崔相龍氏 中日韓国大使

林曼麗氏 台北市立美術館長から故宮博物院院長

台湾学友が台中文心ロータリークラブ設立

奨学金プログラムは

学部課程 月額 10 万円 修士・博士課程 月額 14 万円 課

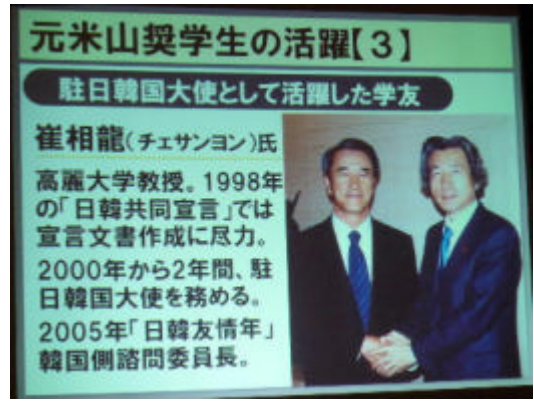
程修了までの最大 2 年間

中国・韓国の学生は大学院以上でのみ応募

地区奨学金は月額 7 万円

その他クラブ支援奨学金 現地採用奨学金（ベトナム 試行中）

海外学友会推薦奨学金がある。



よねやまクイズ

- Q 1 米山記念奨学会は米山梅吉翁が海外の青年を支援するために設立した。 ×
- Q 2 米山記念奨学会事業は、国際ロータリーが定める正式な活動である。
- Q 3 特別寄付は一口 10 万円以上 ×
- Q 4 特別寄付金は所得税が軽減される
- Q 5 米山奨学生を引き受けるにはホームステイが必要である。 ×
- Q 6 米山奨学生はアジアからの留学生にかぎっている。 ×

点 鐘

今月の二次会 親睦委員会 竹田敬一郎 大沼俊昭 企画



日時 10/30 (木) 例会終了後 場所 ANA クラウンプラザホテル 1F 「カスケイドラウンジ」イメージチェンジされたホテルラウンジに集まり、談笑、ロータリアンの絆をふかめました。

出席者：岩倉舟伊智会長、炭谷亮一、西村邦雄、金沂秀、吉田光穂、相良光貞、大沼俊昭、石丸幹夫の各会員。

金沢 RC 事務局の町名が 11/1 より変更(新) 〒 920-0919 金沢市南町 4 番 1 号 金沢ニューグランドホテル 5 階

ROTARY 歌壇

畳紙開けば母の紗の着物
形見となりて仕付をはずす
石川・金沢百万石 石丸恭子

馬場あき子 選
二〇〇八 十一

友』インターネット速報 2008 年 10 月 28 日 No.356
ポリオ撲滅を目指すパキスタンのロータリアン

思いやりの心と熱意、そして勇気に駆られたパキスタンのペシャワールロータリークラブの会員たちが、世界で一番の僻地、しかも危険地帯とされている場所で、子どもたちへの予防接種活動を援助しました。パキスタンで 9 月 15 日から 17 日にかけて実施された準全国予防接種日に参加したクラブ会員たちは、治安の悪いアフガニスタン国境付近にあるパキスタン西北辺境州の連邦管轄部族地域の子どもたちを対象に、予防接種を行いました。キャンペーンの 3 日間、ペシャワールのロータリアンたちは、5 歳未満の子どもにポリオワクチンを投与するため、戸別訪問を行いました。また、会員らは、ポリオ以外の病気の予防接種を受ける必要性についても親たちに説明しました。キャンペーン終了後も、2 日間にわたり、子どもへの予防接種を拒絶していた家族に説得を続けました。その結果、キャンペーン中に接種を受けなかった 105 人の子どもたちにもワクチンを投与することができました。そのうち 65 人は、当初、予防接種を拒んでいた家族の子どもたちでした。保健の専門家によると、パキスタンにおけるポリオ撲滅活動の中心は、ポリオ感染のリスクが最も高いと言われるバローチースターン州、イスラマバード、西北辺境州、パンジャーブ州です。

『ロータリージャパン』ホームページ情報

11 月のロータリー財団月間にちなみ、『友』11 月号では、国際ロータリー日本事務局財団室長の片岡暎子氏へのインタビュー、財団最新資料を掲載します。また、今月から「地区のたより」も始まります。「ロータリージャパン」の日本語ホームページ <http://www.rotary.or.jp/contents.html> 画面右側にある「ロータリーの友 11 月号」からご覧ください。